

1. 評価結果概要表

作成日 平成20年9月2日

【評価実施概要】

事業所番号	3870104050		
法人名	有限会社山崎介護センター		
事業所名	グループホームとみひさ		
所在地	松山市富久町9番地5号 (電話) 089-973-3372		
管理者	山崎 カツコ		
評価機関名	特定非営利活動法人 JMACS		
所在地	松山市千舟町六丁目1-3チフネビル501		
訪問調査日	平成20年7月30日	評価確定日	平成20年9月2日

【情報提供票より】 (平成20年6月20日事業所記入)

(1)組織概要			
開設年月日	平成16年5月17日		
ユニット数	1 ユニット	利用定員数計	9 人
職員数	9 人	常勤	7人, 非常勤 2人, 常勤換算 8.0人
(2)利用料金等(介護保険自己負担分を除く)			
家賃(平均月額)	30,000 円	その他の経費(月額)	利用状況により異なる
敷金	有(円) (無)		
保証金の有無(入居一時金含む)	有(円) (無)	有りの場合償却の有無	有 / 無
食材料費	朝食	400 円	昼食 400 円
	夕食	400 円	おやつ 円
	または1日当たり 1,200 円		
(3)利用者の概要 (平成20年6月20日現在)			
利用者人数	9 名	男性 1 名	女性 8 名
要介護1	0 名	要介護2	3 名
要介護3	1 名	要介護4	3 名
要介護5	2 名	要支援2	0 名
年齢	平均 77.6 歳	最低 64 歳	最高 91 歳
(4)他に事業所として指定等を受けている事業及び加算			
指定 (あり)・なし	指定介護予防認知症対応型共同生活介護		
指定 あり・(なし)	指定認知症対応型通所介護		
届出 あり・(なし)	短期利用共同生活介護		
加算 (あり)・なし	医療連携体制加算		

【外部評価で確認されたこの事業所の特徴】

利用者一人ひとりがおいしいと思える食事を、職員と一緒に楽しく味あうことを大切にされている。食事の挨拶は、利用者が順番で担当されている。時には、庭で採れた野菜が食卓を彩ることもある。
 事業所では、利用者一人ひとりが1日1日を楽しく生活できるよう支援することを大切にされている。利用者は、月に1度の音楽療法の時間を楽しみにされており、介護度が重度の方も参加されている。教会のミサや宝くじの購入を心待ちにしている方もおられる。訪問時、民謡をみんなで歌われたり、編み物にいそしんでおられる方もおられた。
 事業所開設時からの職員が多く、運営者は、シフト、有給休暇等、職員の待遇に配慮されており、働きやすい職場環境作りにも努めておられる。

【質向上への取組状況】

<p>前回評価での主な改善課題とその後の取組、改善状況(関連項目:外部4)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・前回の評価結果を受けて、運営推進会議において、身近に関心を持ってもらえそうなテーマを毎回設定し、出席者から多くの意見をいただけるよう取り組まれた。
<p>今回の自己評価に対する取り組み状況(関連項目:外部4)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自己評価は、ミーティング時に、各項目についてすべての職員が意見を出し合い取り組み、最終的に管理者がまとめられた。管理者は、「利用者一人ひとりを大事にすることの大切さ」を改めて感じておられた。
<p>運営推進会議の主な討議内容及びそれを活かした取り組み(関連項目:外部4,5,6)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会議は、事業所の近況報告等の他、「成年後見制度について」「ターミナルケア・延命治療について」等、各回ごとにテーマを決めてすすめておられ、出席者からそれぞれの立場に立った意見や質問をいただいている。7月の会議では「地域包括支援センターの役割」についてセンターの方にお話していただき、意見交換された。
<p>家族の意見、苦情、不安への対応方法・運営への反映(関連項目:外部7,8)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ご家族の来訪時には食事を一緒にされることもあり、機会を捉えて、要望等を出してもらえよう働きかけておられる。又、家族会では、ご家族のみで話し合う時間も設け、管理者は改善点を出してほしいとお願いしている。ご家族からは感謝やねぎらいの言葉が多い。
<p>日常生活における地域との連携(関連項目:外部3)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・近所の方から野菜等をいただいたり、時には、事業所の庭に咲くお花を差し上げる等「お互い様」のお付き合いを大切にされている。事業所の花火大会に近隣の子供たちが参加したり、又、地域の小学校の児童達が、社会科の授業の一環として訪れることもあり、利用者は子供達と過ごす時間を楽しみにされている。地域の方が介護について相談に来られた際には、管理者は快くアドバイスされている。

自己評価及び外部評価結果表

サービス評価自己評価項目 (評価項目の構成)

理念に基づく運営

1. 理念の共有
2. 地域との支えあい
3. 理念を実践するための制度の理解と活用
4. 理念を実践するための体制
5. 人材の育成と支援

安心と信頼に向けた関係づくりと支援

1. 相談から利用に至るまでの関係づくりとその対応
2. 新たな関係づくりとこれまでの関係継続への支援

その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント

1. 一人ひとりの把握
2. 本人がより良く暮らし続けるための介護計画の作成と見直し
3. 多機能性を活かした柔軟な支援
4. 本人がより良く暮らし続けるための地域資源との協働

その人らしい暮らしを続けるための日々の支援

1. その人らしい暮らしの支援
2. その人らしい暮らしを支える生活環境づくり

サービスの成果に関する項目

ホップ 職員みんなで自己評価!
ステップ 外部評価でブラッシュアップ!!
ジャンプ 評価の公表で取組み内容をPR!!!

- サービス向上への3ステップ -

【記入方法】

指定認知症対応型共同生活介護の場合は、共同生活住居(ユニット)ごとに、管理者が介護職員と協議の上記入すること。

各自己評価項目について、「取組みの事実」を記入し、取組みたいに を付け、適宜その内容を記入すること。

「取組みの事実」は必ず記入すること。

(注) 自己評価について、誤字脱字等の記載誤り以外、外部評価機関が記載内容等を修正することはありません。

用語について

家族等 = 家族、家族に代わる本人をよく知る人、成年後見人などを含む。
(他に「家族」に限定する項目がある)

運営者 = 事業所の具体的な経営・運営に関わる決定権を持つ、管理者より上位の役職者(経営者と同義)。

職員 = 「職員」には、管理者および非常勤職員を含む。

チーム = 一人の人を関係者が連携し、共通認識で取り組むという意。
関係者とは管理者・職員はもとより、家族、かかりつけ医、包括支援センターなど、事業所以外で本人を支えている関係者を含む。

事業所名 グループホームとみひさ

(ユニット名) とみひさ

記入者(管理者)

氏名 山崎 カツコ

評価完了日 平成 20 年 6 月 20 日

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
. 理念に基づく運営					
1. 理念と共有					
1	1	地域密着型サービスとしての理念 地域の中でその人らしく暮らし続けることを支えていくサービスとして、事業所独自の理念をつくりあげている	(自己評価)		
			出来る限り地域の行事に出かけている。地域の方々に理解していただけるように努力をしている。		地域の中でその人らしく暮らせる事業所独自の理念を作り支援するようにして行く。
			(外部評価)		
			事業所では地域との交流に努めながら、「ゆっくり、のんびり、心穏やかに」という理念に沿って、利用者が事業所を「第2の家」として生活できるよう取り組まれている。		運営者（管理者）は、地域密着型サービス事業所として目指すことを、具体的に文章化して理念に盛り込み、取り組んでいきたいと考えておられた。
2	2	理念の共有と日々の取り組み 管理者と職員は、理念を共有し、理念の実践に向けて日々取り組んでいる	(自己評価)		
			管理者と職員は理念を共有している。日々理念の実践に取り組んでいる。		
			(外部評価)		
			共用空間に分かりやすく理念を掲示されている。職員は、運営者（管理者）の意気込みや熱意を共有し、日々のケアに取り組んでおられる。		
3		家族や地域への理念の浸透 事業所は、利用者が地域の中で暮らし続けることを大切にした理念を、家族や地域の人々に理解してもらえるよう取り組んでいる	(自己評価)		
			地域の人々に理解していただけるように、近隣の方々と付き合いを大切にしている。ご家族さんには良く理解して頂けていると思われる。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
2. 地域との支えあい					
4		隣近所とのつきあい 管理者や職員は、隣近所の人と気軽に声をかけ合ったり、気軽に立ち寄ってもらえるような日常的なつきあいができるように努めている	(自己評価) 近隣の方達と気楽に付き合っている。季節の野菜、果物を頂いたり、利用者さんにも声かけして頂いている。		
5	3	地域とのつきあい 事業所は孤立することなく地域の一員として、自治会、老人会、行事等、地域活動に参加し、地元の人々と交流することに努めている	(自己評価) 地域との付き合いを大切にしている。行事の参加や、寄付の依頼があれば協力している。(敬老会は地域の都合で参加できません 地域の敬老会参加者が多すぎる為) (外部評価) 近所の方から野菜等をいただいたり、時には、事業所の庭に咲くお花を差し上げる等「お互い様」のお付き合いを大切にされている。事業所の花火大会に近隣の子供たちが参加したり、又、地域の小学校の児童達が、社会科の授業の一環として訪れることもあり、利用者は子供達と過ごす時間を楽しみにされている。地域の方が介護について相談に来られた際には、管理者は快くアドバイスされている。		管理者は、今後、機会があれば、地域の老人会等に足を運び、事業所や認知症等についてお話ししたいと考えておられた。
6		事業所の力を活かした地域貢献 利用者への支援を基盤に、事業所や職員の状況や力に応じて、地域の高齢者等の暮らしに役立つことがないか話し合い、取り組んでいる	(自己評価) ご近所から相談があれば気軽に応じている。近くの1人暮らしの方には声かけをしている。		
3. 理念を実践するための制度の理解と活用					
7	4	評価の意義の理解と活用 運営者、管理者、職員は、自己評価及び外部評価を実施する意義を理解し、評価を活かして具体的な改善に取り組んでいる	(自己評価) 外部評価の意義、自己評価の意義を理解出来るように努めている。(研修への参加、カンファレンスでの話し合い) (外部評価) 自己評価は、ミーティング時に、各項目についてすべての職員が意見を出し合い取り組み、最終的に管理者がまとめられた。管理者は、「利用者一人ひとりを大事にすることの大切さ」を改めて感じておられた。前回の評価結果を受けて、運営推進会議において、身近で関心を持ってもらえそうなテーマを毎回設定し、出席者から多くの意見をいただけるよう取り組まれた。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
8	5	運営推進会議を活かした取り組み 運営推進会議では、利用者やサービスの 実際、評価への取り組み状況等について報 告や話し合いを行い、そこでの意見をサー ビス向上に活かしている	(自己評価)		
			運営推進委員会議での、ご家族、他の参加された方の 意見をサービス向上に活かす事が出来るようになって きている。(参加された方からも沢山の意見が出るよ うになっている。)		
			(外部評価)		
			会議は、事業所の近況報告等の他、「成年後見制度に ついて」「ターミナルケア・延命治療について」等、 各回ごとにテーマを決めてすすめておられ、出席者か らそれぞれの立場に立った意見や質問をいただいでい る。7月の会議では「地域包括支援センターの役割」 についてセンターの方にお話しをいただき、意見交換 された。		
9	6	市町村との連携 事業所は、市町村担当者と運営推進会議 以外にも行き来する機会をつくり、市町村 とともにサービスの質の向上に取り組んで いる	(自己評価)		
			困ったことや、分からない事があれば相談している。 介護保険課職員研修の受け入れをしている。依頼があ れば全てお受けしたいと思っています。		
			(外部評価)		
			運営推進会議時、市社協の担当者の方からターミナル ケアについて、「親が一番最後にできる子供への教育 が亡くなり方である」等の貴重なお話をいただいた。		
10		権利擁護に関する制度の理解と活用 管理者や職員は、地域福祉権利擁護事業 や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、 個々の必要性を関係者と話し合い、必要な 人にはそれらを活用できるよう支援してい る	(自己評価)		
			成年後見制度を最初から手続きし利用されている方が おられます。職員は成年後見制度の研修に参加してい る。(運営推進委員会でも議題にしました)		
11		虐待の防止の徹底 管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法 について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や 事業所内で虐待が見過ごされることがない よう注意を払い、防止に努めている	(自己評価)		
			利用者を職員は大切に思っている。虐待に関する研修 を受けている。(虐待はあってわならない事だと思っ ている)		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
4. 理念を実践するための体制					
12		契約に関する説明と納得 契約を結んだり解約をする際は、利用者や家族等の不安、疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	(自己評価) 入所前に時間をかけ十分な説明を行い納得して頂いている。		
13		運営に関する利用者意見の反映 利用者が意見、不満、苦情を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	(自己評価) 利用者が外部へ不満を表せるような機会は設けていないが、思いを言える様に職員が働きかけ、ご本人の思いがかなう様に支援している。		
14	7	家族等への報告 事業所での利用者の暮らしぶりや健康状態、金銭管理、職員の異動等について、家族等に定期的及び個々に合わせた報告をしている	(自己評価) 毎月ホーム便りを送付している。また、何か異常があれば些細な事でもメール、電話で報告している。職員の退職があったが、利用者さんと送別会をしたりホーム便りや運営推進委員会でも報告している。		
			(外部評価) 毎月、事業所の取り組みや行事の様子等のカラー写真を掲載したホーム便りをご家族に送付されている。又、利用者個々にご本人の暮らしぶりや金銭管理状況の詳細をお知らせしている。玄関に、職員の写真と名前を掲示しておられた。		
15	8	運営に関する家族等意見の反映 家族等が意見、不満、苦情を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	(自己評価) ケアプラン作成時にはご意向を文書にて伺い反映させている。意見箱を設置したり、ホームにこられた時に何かご意見があれば言って下さいとお願いしているが、開設から一度も苦情や不満を訴えられませんが、さらなる努力をしていきます。		
			(外部評価) ご家族の来訪時には食事を一緒にされることもあり、機会を捉えて、要望等を出してもらえよう働きかけておられる。又、家族会では、ご家族のみで話し合う時間も設け、管理者は改善点を出してほしいとお願いしている。ご家族からは感謝やねぎらいの言葉が多い。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
16		運営に関する職員意見の反映 運営者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	(自己評価) 運営者（管理者）は職員の意見を聞き運営に反映している。（年に一度は個人面談を行い職員の思いを知るようにしている。）		
17		柔軟な対応に向けた勤務調整 利用者や家族の状況の変化、要望に柔軟な対応ができるよう、必要な時間帯に職員を確保するための話し合いや勤務の調整に努めている	(自己評価) 何かあれば職員みずから連絡を取り合い対応している。緊急時には職員が進んで対応している。		
18	9	職員の異動等による影響への配慮 運営者は、利用者が馴染みの管理者や職員による支援を受けられるように、異動や離職を必要最小限に抑える努力をし、代わる場合は、利用者へのダメージを防ぐ配慮をしている	(自己評価) 常勤職員寿退職、パート勤務者が看護師資格を取り病院に就職の為退職しました。利用者さんと共に送別会をしました。ご家族にはホーム便りでお知らせし、運営推進委員会でもお知らせしました。		
			(外部評価) 事業所開設時からの職員が多く、利用者と職員は馴染みの関係となっている。運営者は、シフト、有給休暇等、職員の待遇に配慮されており、働きやすい職場環境作りに努めておられる。		
5. 人材の育成と支援					
19	10	職員を育てる取り組み 運営者は、管理者や職員を段階に応じて育成するための計画をたて、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	(自己評価) 段階に応じた研修や、資格取得の支援をしている。また、月2回のカンファレンス時には研修の報告を行い常にその時々勉強をしている。		
			(外部評価) 事業所では、法人内外の職員研修の受講を積極的にすすめておられる。外部講師を招き、「ストレス解消法」「認知症について」等の研修を行われたり、又、事業所でのカンファレンス時には、外部研修の報告や、尿路感染症、床ずれ等についての勉強会も行き、知識や情報を共有されている。日々の中で職員同士が互いの良いところを手本にするよう心がけ、チームケアの向上に向けて切磋琢磨されている。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
20	11	同業者との交流を通じた向上 運営者は、管理者や職員が地域の同業者と交流する機会を持ち、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	(自己評価)		
			相互評価への参加。地域の介護事業者交流会への参加。他グループホームの運営者との交流に努めている。		
			(外部評価)		
			相互評価に参加し、他事業所から「食事や雰囲気等について、家庭的な雰囲気だととてもよい」と感想をいただいた。事業所で開催した研修会には、他事業所にも参加いただき、交流をされた。		
21		職員のストレス軽減に向けた取り組み 運営者は、管理者や職員のストレスを軽減するための工夫や環境づくりに取り組んでいる	(自己評価)		
			職員を大切にしている。(職員は楽しく仕事が出来ると言っている。)季節に応じた食事会等楽しめるように工夫している。		
22		向上心を持って働き続けるための取り組み 運営者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、各自が向上心を持って働けるように努めている	(自己評価)		
			各自が目標を持てるように支援している。(資格取得等)		
安心と信頼に向けた関係づくりと支援					
1. 相談から利用に至るまでの関係づくりとその対応					
23		初期に築く本人との信頼関係 相談から利用に至るまでに本人が困っていること、不安なこと、求めていること等を本人自身からよく聴く機会をつくり、受けとめる努力をしている	(自己評価)		
			しっかり時間をかけて困っていることをお聞きしている。(入所されない方のお話もお聞きしている。)		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
24		初期に築く家族との信頼関係 相談から利用に至るまでに家族等が困っていること、不安なこと、求めていること等をよく聴く機会をつくり、受けとめる努力をしている	(自己評価) 相談から何度もホームに来ていただいたり、家庭訪問をしながらご本人さんの状況把握に努め、お試しにお泊りもして頂き1ヶ月位かけてから入所してもらっている。		
25		初期対応の見極めと支援 相談を受けた時に、本人と家族が「その時」まず必要としている支援を見極め、他のサービス利用も含めた対応に努めている	(自己評価) 十分にお話を伺い支援している。他のサービス利用や包括、介護保険課への相談の紹介等もしている。		
26	12	馴染みながらのサービス利用 本人が安心し、納得した上でサービスを利用するために、サービスをいきなり開始するのではなく、職員や他の利用者、場の雰囲気徐々に馴染めるよう家族等と相談しながら工夫している	(自己評価) ご本人さんに慣れて頂く為に1ヶ月位かけて何度もホームに来ていただき馴染みの関係を作り入所していただいている。(お泊りの体験や食事と一緒に頂いています。)		
			(外部評価) 管理者は、入居前にご本人を訪ねたり、ご本人が利用しているデイサービスにもうかがっておられる。又、ご本人に宿泊体験していただいたり、ご家族と一緒に食事をされる等、ゆっくり時間をかけて馴染みの関係を作り、入居できるよう支援されている。		
2. 新たな関係づくりとこれまでの関係継続への支援					
27	13	本人と共に過ごし支えあう関係 職員は、本人を介護される一方の立場におかず、一緒に過ごしながら喜怒哀楽を共にし、本人から学んだり、支えあう関係を築いている	(自己評価) 喜怒哀楽を共にしながら、学ぶ事も多く、利用者さんの笑顔に癒されています。		
			(外部評価) 職員は、利用者の「ありがとう」の言葉や笑顔に心癒され、感謝の気持ちの大切さを教わることが多い。調査訪問時、介護度が重度の方に、他の利用者が優しく声をかけておられる様子がうかがえた。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
28		本人を共に支えあう家族との関係 職員は、家族を支援される一方の立場におかず、喜怒哀楽を共にし、一緒に本人を支えていく関係を築いている	(自己評価) 一緒に考えご本人を支えてくださるご家族もおられれば、全く寄り付かれないご家族もおられる。ホーム便りも迷惑がられるご家族もあるが送り続けています。なかなか難しいところです。		疎遠なご家族さんにもあきらめないで声を掛け続け、ホームのイベント等に参加していただけるようにして行く。
29		本人と家族のよりよい関係に向けた支援 これまでの本人と家族との関係の理解に努め、より良い関係が築いていけるように支援している	(自己評価) いつもどのようにすれば良いか考えているが、寄りつかれないご家族に対してはどのようにすれば良いのか悩んでいます。		あきらめる事のないようにします。
30		馴染みの人や場との関係継続の支援 本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないう、支援に努めている	(自己評価) 支援に努めているが受け入れてくれる方が嫌がられる場合もあり難しいです。教会に行ったり昔行かれていたレストランに行ったりしている。		いろいろ工夫して行きます。
31		利用者同士の関係の支援 利用者同士の関係を把握し、一人ひとりが孤立せずに利用者同士が関わり合い、支え合えるように努めている	(自己評価) 食事やおやつ時に誘い合っている。利用者同士仲が良いです。		
32		関係を断ち切らない取り組み サービス利用(契約)が終了しても、継続的な関わりを必要とする利用者や家族には、関係を断ち切らないつきあいを大切にしている	(自己評価) 縁あって入所されたのだから、お見舞いに行ったり年賀状、暑中見舞いを出しています。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
.その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント					
1.一人ひとりの把握					
33	14	思いや意向の把握 一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している	(自己評価)		
			ホームが努力してもむづかしい場合もありますが いろいろ工夫をしています。ご本人の思いを大切に支援している。		
			(外部評価)		
			利用者一人ひとりの希望や、これまでの暮らしのをご本人やご家族から聴き取り、センター方式の書式を活用して、思いや意向の把握に努めておられる。職員は、日々の利用者の顔色や表情からも思いを汲み取るよう心がけておられる。		
34		これまでの暮らしの把握 一人ひとりの生活歴や馴染みの暮らし方、生活環境、これまでのサービス利用の経過等の把握に努めている	(自己評価)		
			センター方式を用いて今までの生活暦を把握している。		
35		暮らしの現状の把握 一人ひとりの一日の過ごし方、心身状態、有する力等の現状を総合的に把握するように努めている	(自己評価)		
			ご本人の残存能力を引き出せるように支援している。		
2.本人がより良く暮らし続けるための介護計画の作成と見直し					
36	15	チームでつくる利用者本位の介護計画 本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映した介護計画を作成している	(自己評価)		
			カンファレンスで話し合い、ご家族の意向、ご本人の希望職員のアイデアを出し合いケアプランを作成している。		
			(外部評価)		
			ご本人の希望やご家族の思い、職員の気付き等を探り入れ、介護計画を作成しておられる。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
37	16	現状に即した介護計画の見直し 介護計画の期間に応じて見直しを行うとともに、見直し以前に対応できない変化が生じた場合は、本人、家族、必要な関係者と話し合い、現状に即した新たな計画を作成している	(自己評価)		
			変化があればその都度見直し必要な支援をしている。		
			(外部評価)		
			3ヶ月に1度の定期的な見直しと、入退院等の状態変化に応じて、随時の見直しを行ってられる。		
38		個別の記録と実践への反映 日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	(自己評価)		
			情報の共有に努めている。こまめな記録をしている。気づきや工夫をケアプランに活かしている。		
3. 多機能性を活かした柔軟な支援					
39	17	事業所の多機能性を活かした支援 本人や家族の状況、その時々要望に応じて、事業所の多機能性を活かした柔軟な支援をしている	(自己評価)		
			相談があれば応じている。		
			(外部評価)		
			利用者が入院された場合には、職員が頻繁にお見舞いにかがいがい、食事介助をされることもある。又、遠来のご家族が事業所に宿泊される等、ご本人やご家族の事情を踏まえ、柔軟に対応されている。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
4. 本人がより良く暮らし続けるための地域資源との協働					
40		(自己評価) 地域資源との協働 本人の意向や必要性に応じて、民生委員やボランティア、警察、消防、文化・教育機関等と協力しながら支援している	運営推進委員会に参加していただいたり、また、消防隊員に来ていただき防火訓練をした。さくら小学校の学童ボランティアの受け入れもしている。		
41		(自己評価) 他のサービスの活用支援 本人の意向や必要性に応じて、地域の他のケアマネジャーやサービス事業者と話し合い、他のサービスを利用するための支援をしている	地域の介護タクシーを利用したり、ガイドヘルパーを利用できるように調整している。		
42		(自己評価) 地域包括支援センターとの協働 本人の意向や必要性に応じて、権利擁護や総合的かつ長期的なケアマネジメント等について、地域包括支援センターと協働している	運営推進委員会に来ていただいている。		
43	18	(自己評価) かかりつけ医の受診支援 本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	協力医院と蜜に連携をとり安心した医療を受けている。(必要に応じて紹介して貰っている。)24時間対応して下さっている。		
44		(自己評価) 認知症の専門医等の受診支援 専門医等認知症に詳しい医師と関係を築きながら、職員が相談したり、利用者が認知症に関する診断や治療を受けられるよう支援している	味酒診療内科医院の笠先生に気軽に相談して指示を受けている。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
45		看護職との協働 利用者をよく知る看護職員あるいは地域の看護職と気軽に相談しながら、日常の健康管理や医療活用の支援をしている	(自己評価) 管理者に看護師資格あり24時間対応している。常勤職員にも看護師がいる。健康管理に注意をしている。		
46		早期退院に向けた医療機関との協働 利用者が入院した時に安心して過ごせるよう、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて連携している	(自己評価) 早期退院に向け病院と情報交換を行なっている。利用者入院中には出来る限り(他入所者と職員)お見舞いに行っている。		
47	19	重度化や終末期に向けた方針の共有 重度化した場合や終末期のあり方について、できるだけ早い段階から本人や家族等ならびにかかりつけ医等と繰り返し話し合い、全員で方針を共有している	(自己評価) 看取りのための勉強会をしたり、職員は研修に参加している。ご家族とはなにかあれば些細な事でも連絡をしている。		
			(外部評価) 入居時に、ご本人やご家族に重度化や終末期の事業所の方針について説明されている。その後も状態の変化が見られた場合には、ご本人やご家族の希望に沿って支援できるよう、医師も交えて話し合われている。最期まで事業所で支援いただきたいと希望されるご家族も多い。		
48		重度化や終末期に向けたチームでの支援 重度や終末期の利用者が日々をより良く暮らせるために、事業所の「できること・できないこと」を見極め、かかりつけ医とともにチームとしての支援に取り組んでいる。あるいは、今後の変化に備えて検討や準備を行っている	(自己評価) 1日1日を大切に有意義に過ごせるように支援している。協力医院の星島先生に相談しながらまた、ご家族、ご本人の意向に沿うように支援している。職員はターミナルケアの研修を受け対応出来るように勉強をしている。		
49		住み替え時の協働によるダメージの防止 本人が自宅やグループホームから別の居所へ移り住む際、家族及び本人に関わるケア関係者間で十分な話し合いや情報交換を行い、住み替えによるダメージを防ぐことに努めている	(自己評価) 支援出来ている。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
<p>. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援</p>					
<p>1. その人らしい暮らしの支援</p>					
<p>(1) 一人ひとりの尊重</p>					
50	20	<p>プライバシーの確保の徹底 一人ひとりの誇りやプライバシーを損ねるような言葉かけや対応、記録等の個人情報の取り扱いをしていない</p>	<p>(自己評価)</p> <p>職員一同で話し合いプライバシーが守れるように心がけている。</p>		
			<p>(外部評価)</p>		
51		<p>利用者の希望の表出や自己決定の支援 本人が思いや希望を表せるように働きかけたり、わかる力に合わせた説明を行い、自分で決めたり納得しながら暮らせるように支援をしている</p>	<p>(自己評価)</p> <p>自分で決めれることは決めて頂いている。(買い物、外食時のメニュー等)</p>		
52	21	<p>日々のその人らしい暮らし 職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している</p>	<p>(自己評価)</p> <p>日々自由に生活している。利用者個々のペースを大切に希望に沿って支援している。</p>		
			<p>(外部評価)</p>		
			<p>食事時間や起床時間等、利用者一人ひとりのペースを尊重しながら支援されている。昼食後のひととき、玄関先の椅子に座ってたばこを一服される方や、居室でテレビを楽しまれている方がうかがえた。</p>		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
(2) その人らしい暮らしを続けるための基本的な生活の支援					
53		身だしなみやおしゃれの支援 その人らしい身だしなみやおしゃれができるように支援し、理容・美容は本人の望む店に行けるように努めている	(自己評価) その人らしいおしゃれが出来るようにしている。		
54	22	食事を楽しむことのできる支援 食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	(自己評価) 食事は利用者さん楽しみにされている。個々の好みや、食べれる量、形態にしている。食器拭きや、味見をして頂き、食事時には静かな音楽を聴きながら楽しんでいる。(職員が食べて美味しいと思える食事の提供) (外部評価) 利用者一人ひとりがおいしいと思える食事を、職員と一緒に楽しく味あうことを大切にされている。食事の挨拶は、利用者が順番で担当されている。時には、庭で採れた野菜が食卓を彩ることもある。昼食時、利用者個々の好みに合わせて、鶏肉の唐揚げか魚の煮付けにするか選んでもらっていた。又、目の不自由な方についても、ご自身で食べることを支援し、さりげなく穏やかに声かけし、サポートをされていた。		
55		本人の嗜好の支援 本人が望むお酒、飲み物、おやつ、たばこ等、好みのものを一人ひとりの状況に合わせて日常的に楽しめるよう支援している	(自己評価) タバコ、ビール等楽しめるようにしている。時々喫茶でのおやつをたのしんでいる。		
56		気持ちよい排泄の支援 排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして気持ちよく排泄できるよう支援している	(自己評価) 出来限りトイレでの排泄を心がけている。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
57	23	入浴を楽しむことができる支援 曜日や時間帯を職員の都合で決めてしまわずに、一人ひとりの希望やタイミングに合わせて、入浴を楽しむように支援している	(自己評価)		
			入浴を楽しめるようにしている。(午後ユックリ出来るからと午前中の入浴を希望される。)		
			(外部評価)		
			入居時に、事業所のお風呂を拒まれる方がおられたが、近くの温泉に行かれる等、工夫しながら支援をすすめられた。		
58		安眠や休息の支援 一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、安心して気持ちよく休息したり眠れるよう支援している	(自己評価)		
			気持ちよく休めるように支援している。		
(3)その人らしい暮らしを続けるための社会的な生活の支援					
59	24	役割、楽しみごと、気晴らしの支援 張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、楽しみごと、気晴らしの支援をしている	(自己評価)		
			個々に応じた役割、楽しみ、気晴らしの支援をしている。(宝くじを買いに行ったり、温泉に行ったり、外食を楽しむようにしている)		
			(外部評価)		
			事業所では、利用者一人ひとりが1日1日を楽しく生活できるよう支援することを大切にされている。利用者は、月に1度の音楽療法の時間を楽しみにされており、介護度が重度の方も参加されている。教会のミサや宝くじの購入を心待ちにしている方もおられる。事業所の居間で行われる運動会には、ご家族も参加し、童心に返って楽しめる。訪問時、民謡をみんなで歌われたり、編み物にいそしんでおられる方もうかがえた。		
60		お金の所持や使うことの支援 職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	(自己評価)		
			ご本人がお金を持つ楽しみが味わえるようにしている。(お参りのときにはご本人がお賽銭を持ち入れている)		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
61	25	日常的な外出支援 事業所の中だけで過ごさず、一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援している	(自己評価)		
			毎月1回は全員で外出、外食を楽しんでいる。個々の希望に沿うようにしている。		
			(外部評価)		
			日常的に散歩や買い物に出かけておられ、玄関には利用者の帽子が重ねられていた。温泉や足湯を楽しまれることもある。ガイドヘルパーの方と一緒に旅行される方もおられる。		
62		普段行けない場所への外出支援 一人ひとりが行ってみたい普段は行けないところに、個別あるいは他の利用者や家族とともに出かけられる機会をつくり、支援している	(自己評価)		
			季節毎に行きたい場所を聞きながら出かけている。 (イチゴ狩り、蛍狩り、菩提樹の花を見に行く)		
63		電話や手紙の支援 家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	(自己評価)		
			年賀状を一緒に書いたり、ご家族や、友人に電話をしたりしている。		
64		家族や馴染みの人の訪問支援 家族、知人、友人等、本人の馴染みの人たちが、いつでも気軽に訪問でき、居心地よく過ごせるよう工夫している	(自己評価)		
			どなた様も気軽に訪問出来るようにしている。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
(4) 安心と安全を支える支援					
65		身体拘束をしないケアの実践 運営者及び全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、身体拘束をしないケアに取り組んでいる	(自己評価) 職員は研修に行き身体拘束をしないケアに取り組んでいる。		
66	26	鍵をかけないケアの実践 運営者及び全ての職員が、居室や日中玄関に鍵をかけることの弊害を理解しており、鍵をかけないケアに取り組んでいる	(自己評価) 鍵をかけないようにしている。 (外部評価) 玄関は施錠されておらず、利用者が自由に出入りして過ごせるようになっている。		
67		利用者の安全確認 職員は本人のプライバシーに配慮しながら、昼夜通して利用者の所在や様子を把握し、安全に配慮している	(自己評価) プライバシーに配慮している。		
68		注意の必要な物品の保管・管理 注意の必要な物品を一律になくすのではなく、一人ひとりの状態に応じて、危険を防ぐ取り組みをしている	(自己評価) 取り決めをして危険のないように管理している。		
69		事故防止のための取り組み 転倒、窒息、誤薬、行方不明、火災等を防ぐための知識を学び、一人ひとりの状態に応じた事故防止に取り組んでいる	(自己評価) ヒヤリハットを検討しながら事故防止に取り組んでいる。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
70		急変や事故発生時の備え 利用者の急変や事故発生時に備え、全ての職員が応急手当や初期対応の訓練を定期的に行っている	(自己評価) 全ての職員は看護師指導のもと応急手当の勉強会をしている。急変時に職員は冷静に対応している。		
71	27	災害対策 火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を身につけ、日ごろより地域の人々の協力を得られるよう働きかけている	(自己評価) 地域の方には協力して頂けるようにしている。消防隊員指導のもと訓練もしているが、夜間の想定での訓練はしていない。 (外部評価) 地域の方にも参加していただいて、避難訓練を実施されている。職員は、火の元チェック表で点検し、日頃から気を付けておられる。		夜間非常時の訓練も行う。 さらに今後も、いざという時には、すべての利用者が安全に避難できるよう、いろいろな災害や場面を想定した訓練を重ねていかれることが期待される。
72		リスク対応に関する家族等との話し合い 一人ひとりに起こり得るリスクについて家族等に説明し、抑圧感のない暮らしを大切にした対応策を話し合っている	(自己評価) リスクマネジメントを家族と話し合い起こりうるリスクを話し合っている。		
(5) その人らしい暮らしを続けるための健康面の支援					
73		体調変化の早期発見と対応 一人ひとりの体調の変化や異変の発見に努め、気付いた際には速やかに情報を共有し、対応に結び付けている	(自己評価) 異常の早期発見に努めている。ご家族にも些細な事も連絡している。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
74		服薬支援 職員は、一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	(自己評価) 職員は薬品の作用、副作用をきちっと把握している。 (カンファレンス時に個々の薬を話し合っている、個人用のファイルに薬の見本と薬文献あり)		
75		便秘の予防と対応 職員は、便秘の原因や及ぼす影響を理解し、予防と対応のための飲食物の工夫や身体を動かす働きかけ等に取り組んでいる	(自己評価) 便秘予防に努めている。食べ物の工夫(バナナ、野菜、ヨーグルト、牛乳)体操をしたり毎日大声で笑う等しています。		
76		口腔内の清潔保持 口の中の汚れや臭いが生じないように、毎食後、一人ひとりの口腔状態や力に応じた支援をしている	(自己評価) 個々に応じた方法で、1日4回は必ず口腔ケアをしている。出来る利用者は最近習慣づいてご自分でされています。		
77	28	栄養摂取や水分確保の支援 食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	(自己評価) 1人1人に応じた水分量、食事量を把握している。 (外部評価) 食材アレルギー等にも細心の注意を払っておられる。食が進まない方には、栄養補助食品等でも補えるようにされている。おやつ時、入浴後や散歩後に水分補給できるよう支援されている。		
78		感染症予防 感染症に対する予防や対応の取り決めがあり、実行している(インフルエンザ、疥癬、肝炎、MRSA、ノロウイルス等)	(自己評価) マニュアルあり、感染予防に努めている。(インフルエンザ予防注射は毎年利用者、職員受けている)		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
79		<p>食材の管理 食中毒の予防のために、生活の場としての台所、調理用具等の衛生管理を行い、新鮮で安全な食材の使用と管理に努めている</p>	<p>(自己評価)</p> <p>新鮮な食品の利用。調理場の衛生管理に努めている。</p>		
<p>2. その人らしい暮らしを支える生活環境づくり</p> <p>(1) 居心地のよい環境づくり</p>					
80		<p>安心して出入りできる玄関まわりの工夫 利用者や家族、近隣の人等にとって親しみやすく、安心して出入りができるように、玄関や建物周囲の工夫をしている</p>	<p>(自己評価)</p> <p>季節の花や、野菜を作り、誰でも気楽に出入り出来るように工夫している。</p>		
81	29	<p>居心地のよい共用空間づくり 共用の空間（玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等）は、利用者にとって不快な音や光がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている</p>	<p>(自己評価)</p> <p>ホールで楽しく過ごせるように工夫している。季節に合わせた壁掛け、草花を活けている。</p> <p>(外部評価)</p> <p>玄関先の庭には色とりどりの季節の花や野菜を育てておられる。散歩帰りに利用者が摘まれた野の花や生花を各所に飾り、利用者が練習された習字や行事の折の写真等が貼られていた。七夕飾りには、利用者それぞれの願い事が書かれてあった。</p>		
82		<p>共用空間における一人ひとりの居場所づくり 共用空間の中には、独りになれたり、気の合った利用者同士で思い思いに過ごせるような居場所の工夫をしている</p>	<p>(自己評価)</p> <p>それぞれに好きなように過ごしている。</p>		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
83	30	居心地よく過ごせる居室の配慮 居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのもを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている	(自己評価)		
			使い慣れたものの持込をして、居心地良く過ごせるようにしている。(畳がいい利用者は畳に、ベットの好きな利用者はベットを利用)		
			(外部評価)		
			利用者の好みに沿って、畳を敷いている居室もある。テレビやタンス、椅子等が置かれ、ご家族の写真等を貼っておられた。お経を読んでおられる方もうかがえた。		
84		換気・空調の配慮 気になるにおいや空気よどみがないよう換気に努め、温度調節は、外気温と大きな差がないよう配慮し、利用者の状況に応じてこまめに行っている	(自己評価)		
			24時間自動換気システム。こまめに温度調整している。		
(2) 本人の力の発揮と安全を支える環境づくり					
85		身体機能を活かした安全な環境づくり 建物内部は一人ひとりの身体機能を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している	(自己評価)		
			建物はバリアフリーで安全に生活出来るようにしている。階段はリハビリ目的に付き添って利用している。		
86		わかる力を活かした環境づくり 一人ひとりのわかる力を活かして、混乱や失敗を防ぎ、自立して暮らせるように工夫している	(自己評価)		
			個々の残存能力を活かせるように工夫している。		
87		建物の外周りや空間の活用 建物の外周りやベランダを利用者が楽しんだり、活動できるように活かしている	(自己評価)		
			玄関先に椅子を置きタバコを楽しんだり、季節の花を見て楽しまれている。		

. サービスの成果に関する項目		
項目	取り組みの成果 (該当する箇所を 印で囲むこと)	判断した具体的根拠
88	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる (自己評価) ①ほぼ全ての利用者の 2 利用者の2/3くらいの 3 利用者の1/3くらいの 4 ほとんど掴んでいない	カンファレンス時に話し合い支援している。
89	利用者と職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある (自己評価) ①毎日ある 2 数日に1回程度ある 3 たまにある 4 ほとんどない	利用者とお昼寝をしたり会話を楽しんでいる。
90	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている (自己評価) ①ほぼ全ての利用者が 2 利用者の2/3くらいが 3 利用者の1/3くらいが 4 ほとんどいない	個々に応じた支援をしている。教会に行ったりしている。
91	利用者は、職員が支援することで生き生きした表情や姿がみられている (自己評価) ①ほぼ全ての利用者が ②利用者の2/3くらいが 3 利用者の1/3くらいが 4 ほとんどいない	それぞれに思いが異なり生き生きしているかと思えば、落ち込んだりされる利用者もおられる。
92	利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている (自己評価) ①ほぼ全ての利用者が 2 利用者の2/3くらいが 3 利用者の1/3くらいが 4 ほとんどいない	買い物等希望があれば応じている。喫茶に行ったりしている。
93	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごせている (自己評価) ①ほぼ全ての利用者が ②利用者の2/3くらいが 3 利用者の1/3くらいが 4 ほとんどいない	緊急時にはどうしようかと思われる利用者さんもおられる。
94	利用者は、その時々状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らしている (自己評価) ①ほぼ全ての利用者が 2 利用者の2/3くらいが 3 利用者の1/3くらいが 4 ほとんどいない	とみひさでの生活を楽しいと言われている。
95	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができています (自己評価) ①ほぼ全ての家族と ②家族の2/3くらいと 3 家族の1/3くらいと 4 ほとんどできていない	信頼関係が出来ていると思われるが、面会にも来ないし、イベントや家族会に参加されないご家族もおられる。
96	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている (自己評価) ①ほぼ毎日のように 2 数日に1回程度 3 たまに 4 ほとんどない	近隣の人や、いろいろな人が来て下さいます。

項目	取り組みの成果 (該当する箇所を 印で囲むこと)	判断した具体的根拠
97	①大いに増えている (自己 2 少しずつ増えている 評価) 3 あまり増えていない 4 全くいない	ホームの理解者や地域のつながりが増えてきている。
98	①ほぼ全ての職員が (自己 2 職員の2/3くらいが 評価) 3 職員の1/3くらいが 4 ほとんどいない	仕事を楽しいと言っている。利用者に癒されている。とみひさに来ると笑うことも多く楽しいと言っている。
99	①ほぼ全ての利用者が (自己 ②利用者の2/3くらいが 評価) 3 利用者の1/3くらいが 4 ほとんどいない	全ては満足できていないと思われる。ここには男がいないとかいわれる。また、タバコを1回に100本吸わせると言われることがある。食事は皆さん美味しいと言われる。
100	①ほぼ全ての家族等が (自己 2 家族等の2/3くらいが 評価) 3 家族等の1/3くらいが 4 ほとんどできていない	満足されていると思います。(ご意向伺いの時に満足してます。感謝してますと言われる。)

【特に力を入れている点・アピールしたい点】
 (この欄は、日々の実践の中で、事業所として力を入れて取り組んでいる点やアピールしたい点を記入してください。)

(自己評価)

1日1日を大切に支援します。笑い声が絶えないホームでありたい。美味しいと思える食事の提供。最期まで口から食べれる工夫をします。とみひさに入所してよかったと思えるように楽しく生活が出来お互いに知り合えた事に感謝出来る様に支援します。